

平成28年11月10日

各 位

会社名 大日本印刷株式会社
代表者名 代表取締役社長 北島 義俊
(コード番号 7912 東証第1部)
問合せ先 広報室長 田村 高顕
(TEL 03-6735-0101)

平成29年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成28年5月12日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	
前回発表予想(A)	1,470,000	48,000	54,000	34,500	54円89銭
今回修正予想(B)	1,420,000	32,000	36,000	28,000	45円27銭
増減額(B-A)	△50,000	△16,000	△18,000	△6,500	—
増減率(%)	△3.4%	△33.3%	△33.3%	△18.8%	—
(ご参考) 前期実績(平成28年3月期)	1,455,916	45,471	52,651	33,587	53円10銭

2. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、情報イノベーション事業における情報セキュリティ関連のICカード、IPSや包装関連事業は順調に推移しましたが、エレクトロニクス部門の主力製品である液晶ディスプレイ用カラーフィルター、光学フィルム、半導体製品用フォトマスクの事業環境の回復が大幅に遅れ、減収減益となりました。

営業利益については、為替レートの期初の想定を大幅に上回る円高の影響とマイナス金利導入による長期金利の低下の影響を受けた退職給付費用の増加に、事業部門の統廃合・拠点の整備や、新規事業の開発投資等による費用も加わり、前年を大きく下回りました。

この様な状況が今期後半においても続くことが見込まれるため、平成28年5月12日に公表いたしました平成29年3月期通期の連結業績予想を修正いたします。

尚、平成29年3月期の配当予想について変更はありません。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。様々な要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

以 上